

事業者名: 大須戸地区むらづくり協議会

展示住宅等の建設地住所: 新潟県村上市大須戸4055甲

事業者連絡先: 0254-73-0108

事業の種類: ②生活体験施設

総事業費: 1,737万円(うち補助金1,382万円)

基本性能等の基準: ③改修(耐震金物等補強)



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の特徴>

- ①立地的には集落の中及び外周を田んぼに囲まれ、集落内に水路が走るという、昔ながらの里山の原風景が思い起されるのどかな空間である。
- ②建物は築150年の古民家を改修したものであり、地場産の杉を重点的に使用した日本古来の真壁造りの木造住宅である。
- ③火床(囲炉裏)のある茶の間を中心に居室が連続しており、人の息遣い・気配が間近に感じられる。意識的に暖房設備を抑えることにより、冬期間などは囲炉裏の傍に人が集まり、家族団欒の時を過ごせることだろう。
- ④料理体験などが大人数で出来るように業務用の厨房を揃えている。
- ⑤自然の香りでリラックスできる様に風呂は桧材を使用しており、一日の疲れを洗い流してくれる。
- ⑥そば打ち、養蜂、ピザ窯、ヒエ・アワなどの雑穀米などの体験出来る。
- ⑦海・川・山などの地場産の材料を使った地元古来の料理を堪能できる。



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積: (1階) 198.30㎡、(2階) 26.02㎡
- ②外観: 屋根-日本瓦葺き・トタン葺き
外壁-杉板・トタン張り・漆喰塗り
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台-桧120×120、栗-120×120
通し柱-杉120×120 管柱-杉120×120
梁桁-120×180~450
- ④断熱性能:
壁・天井-ロックウール75mm、
床-硬質ウレタンフォーム30mm
- ⑤展示期間: 平成22年4月~平成29年3月

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数
(平成22年4月~平成23年3月): 298名
- ②来場者又は生活体験者の主な声
 - ・日本古来の農家の家という感じで開放感がある。
 - ・漆塗りの柱や戸板建具に趣きがあり落ち着く。
 - ・地元の素材を使った健康的な食事やそば打ち・養蜂体験など自然を体感できて癒される。

